



総合科学部サテライトホールの運用報告

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2010-08-12 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 北條, 仁志 メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/10466/10956

総合科学部サテライトホール運用報告

北條 仁志*

平成9年度に設置された総合科学部情報処理実習室が平成13年度より総合情報センターのサテライトホールとして運用されることとなった。総合情報センター実習室1教室と同等機能を有する Windows 系端末機41台とプリンター2台を新たに導入し、学生、教員の情報処理能力の強化を支援する。これらのコンピュータは総合情報センターによって一括集中管理されており、学生1名当たり上限ファイル容量50MBを与えられ、年間200枚までのプリントを出力することができる。ここで、このサテライトホールの運用状況などについて述べる。

運用開始当初は旧情報処理実習室で運用していたシステムから現行システムへの移行処置として、学生自身によるファイル転送及びメールの読み込み作業が急ピッチで行われた。新旧システムでの大きな相違点について述べると、旧システムではメールソフトとして Outlook Express を使用していたが、現行システムでは Netscape Communicator 及び Eudora Pro を使用している点が挙げられる。ソフトウェアが変更されたにもかかわらず、学生の対応能力は著しいもので、何のためらいもなくメールを利用している。平成13年6月末まで旧システムの利用を考慮して、大学院研究科計算機室に数台のコンピュータを配置し、その対処に応じた。これらの期間中、特に大きなトラブルも無く、無事移行作業を完了することができた。

現行システムの利用資格は総合情報センターにおいて利用を認められた学部生（科目等履修生、研究生、特別聴講学生及び外国人特別学生を含む）、大学院生（科目等履修生、特別聴講学生及び外国人特別学生を含む）及び教職員である。利用可能時間は原則として月曜日から金曜日までの10時45分から17時30分までとなっている。全学の学生が教養教育や基礎専門教育を受講するためにしばしば総合科学部の学舎へ訪れており、他学部学生が講義の空き時間等に利用することも多い。これは総合科学部サテライトホールが全学共同利用施設という面から見ると、十分その機能を果たしていることを実証している。

総合科学部サテライトホールでは総合科学部の正規の授業科目も開講されている。本年度の開講科目は以下の通りである：情報基礎・実習B、情報処理基礎・実習Ⅲ、情報処理基礎・実習Ⅳ、数理統計学Ⅱ、統計解析、物質設計演習。また、他の授業で利用する場合には前もって利用申請を提出し、許可さえ下りれば、随時、講義を行うこともできる。

講義以外の空き時間帯は総合情報センターのオープンスペースや他学部サテライトホールと同様、学生が自習用として自由に利用することができる。これらの時間帯は総合科学部の学生に約半分が割り当てられ、全学の学生に残りの時間が割り当てられている。これは総合科学部の学生の利用度を考慮して決定されたものである。平成13年5月に実施したアンケートによると、これらの時間帯割り当ては適正に利用されているという結果を得ている。また、学生の利用内容はインターネット、メール、ワープロ、表計算、C言語な

* 大阪府立大学 総合科学部 数理・情報科学科 助手

どが主であり、その多くが授業等のレポート作成を目的に利用されている。残念ながら、学部4回生以上の学生がシステムを利用していることは少ない。これは総合科学部の4回生以上の学生が各学科の学生用サーバにアカウントを持っており、研究に関してもそのサーバ上で行っていることが多いためである。

総合科学部サテライトホールでは、サービス時間中は非常勤職員1名を大学院研究科計算法室に常駐させており、万が一、トラブルが発生した場合は、直ちに対処できるようになっている。また、鍵の開け閉め、消耗品の管理や清掃業務も行っている。

1年間サテライトホールを運用して、いくつかの問題点が見えてきた。例えば、学生が何らかの原因で利用停止になっている場合、その学生は即座に授業の実習が行えない。利用停止を解除するには教員の付き添いが必要であり、学生はしばしばそのことを授業中に申し出るため、授業の妨げになっているということを耳にする。このような事例に対してはその対応策について改善を求めていく必要があるであろう。また、サテライトホール内にゴミが散らばっていることがあるということも報告されている。サテライトホールを閉める時、「もう少し」と言って10分位粘る人も結構いるようである。モラルに欠けた学生はごく少数ではあるが、他人に迷惑をかけていることは事実である。システムを利用する学生には、マナーを守り、常識ある行動をとってもらいたいものである。

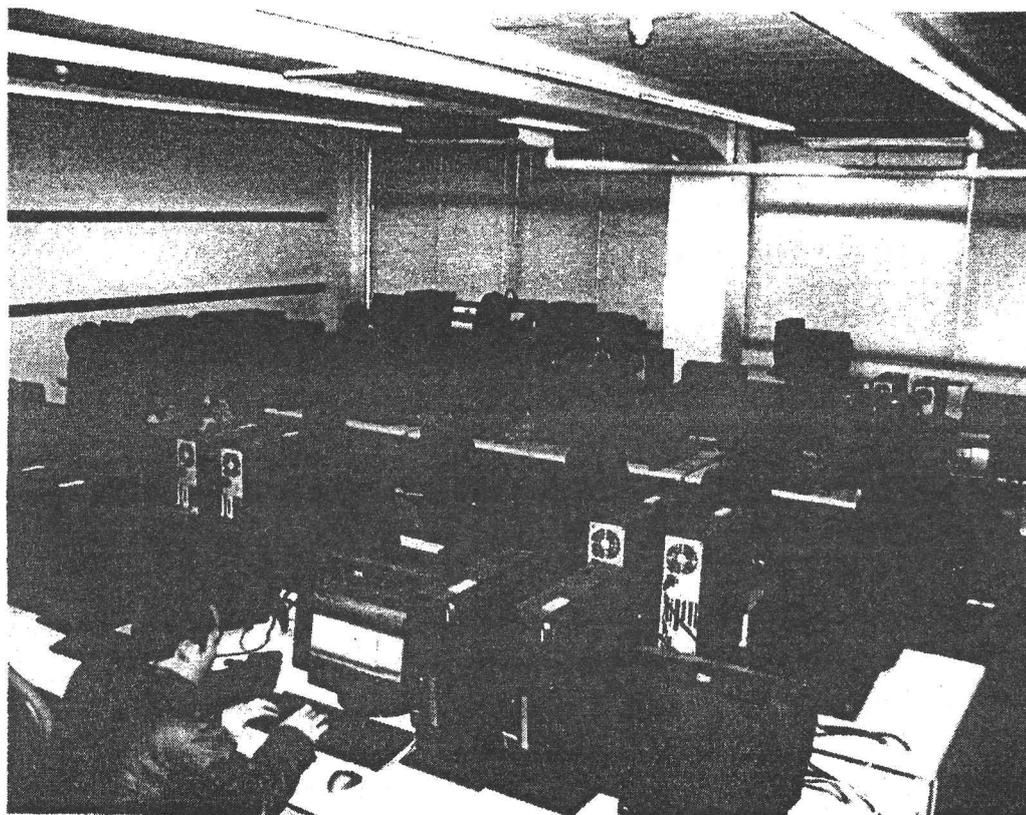


図1：総合科学部サテライトホール